

入学者募集活動 出願率（数）向上の取り組み

飯塚洋一（埼玉福祉保育医療製菓調理専門学校）

1. はじめに

全国の介護福祉士養成施設への入学者は、令和元年から5年間で2,298名減少、養成施設数は78課程減少し、定員充足率は51.8%とこの5年間50%前後を推移しており、介護福祉士養成施設の社会的存続意義が問われかねない状態となっています。各養成施設が努力しているにもかかわらず、介護福祉士の労働内容、資格価値、職業理解に対する社会的評価の低迷等外的要因を打開できず、入学生の減少傾向に歯止めが利かない状態が続き、養成校にとって入学者確保は存続をかけた喫緊の課題です。今回は、養成校の生き残り戦略を入学者広報の視点で考え、現状数字を検証し、課題を発見、解決案の策定と実施までの問題解決技法について具体例をもとに考えると共に入学者広報の重要ポイントをまとめたい。

2. 現状報告

当校、介護福祉士科の入学者は令和5年度（2023年度）定員の72.5%となりこの5年間で初めて定員を割りました。この5年間の入学広報数字は、令和元年と令和5年度を比較すると資料請求数は22.5%、学校説明会参加者は63.7%、入学者数は57.1%と減少傾向であるが、学校説明会参加者からの入学者率は27.3%→33.3%と向上しています。資料請求数や学校説明会参加者増加の対策は、介護福祉士を取り巻く社会環境を解決することも必要なため、中長期的対策となります。その為、この5ケ年の広報活動で比較的安定している学校説明会参加者からの入学者率を更に向上することで、定員確保を目指せると考え対策を立案実践しました。

説明会参加者からの入学者率向上の対策中、特に、入学希望者の約80%を占める高校生について、株式会社リクルートなど進学情報媒体企業に研修を依頼し、高校現場における進路指導の現状と変化や高校生の消費行動・進学の価値観から進路先の期待などの現状認識を確認し、入学者広報の見直しを行いました。

また、説明会参加者の期待等をデーターなどで分析し、学校説明会をリニューアルしました。その中で、学生目線で学校生活、学び、職業理解についてSNSやHP、直接対話で報道する人材「学生プレス」の育成を再度強化した。進路選択の経験者である学生プレスは、医療分野や他の職種、資格取得や就職と悩んでいる進路選択者に寄り添うことで、進路選択者は、介護福祉士の進路について再度考える機会を得ています。

3. まとめ

入学者募集活動を通して、学校広報の重要な点は以下3点にまとめました。1. 学校・学科の強みをつくる。2. 広報計画をつくり実行する。3. 入学希望者を理解する。

今後も制度の大きな変革がなければ、介護福祉士養成施設の入学者募集では苦戦すると考えられますが、学校広報の重点ポイントを押さえつつ、熱意と情熱をもって、関係団体と連携しこの難局を乗り越えていきたい。

日本介護福祉士養成校協会
令和5年度 全国教職員研修会

第3分科会 養成校の生き残り戦略

入学者募集活動 出願率（数）向上の取り組み

埼玉福祉保育医療製菓調理専門学校

飯塚 洋一



1. はじめに

全国の介護福祉士養成施設への入学者は、令和元年から5年間で2,298名減少、養成施設数は78課程減少し、定員充足率は51.8%とこの5年間50%前後を推移しており※、介護福祉士養成施設の社会的存続意義が問われかねない状態となっています。

各養成施設が努力しているにもかかわらず、介護福祉士の労働内容、資格価値、職業理解等に対する社会的評価の低迷等 外的要因を打開できず、入学者の減少傾向に歯止めが利かない状態が続き、養成校にとって入学生確保は存続をかけた喫緊の課題です。

今回は、養成校の生き残り戦略を入学者広報の視点で考え、現状数字を検証し、課題を発見、解決案の策定と実施までの問題解決技法について具体例をもとに考えると共に入学者広報の重要ポイントをまとめたい。

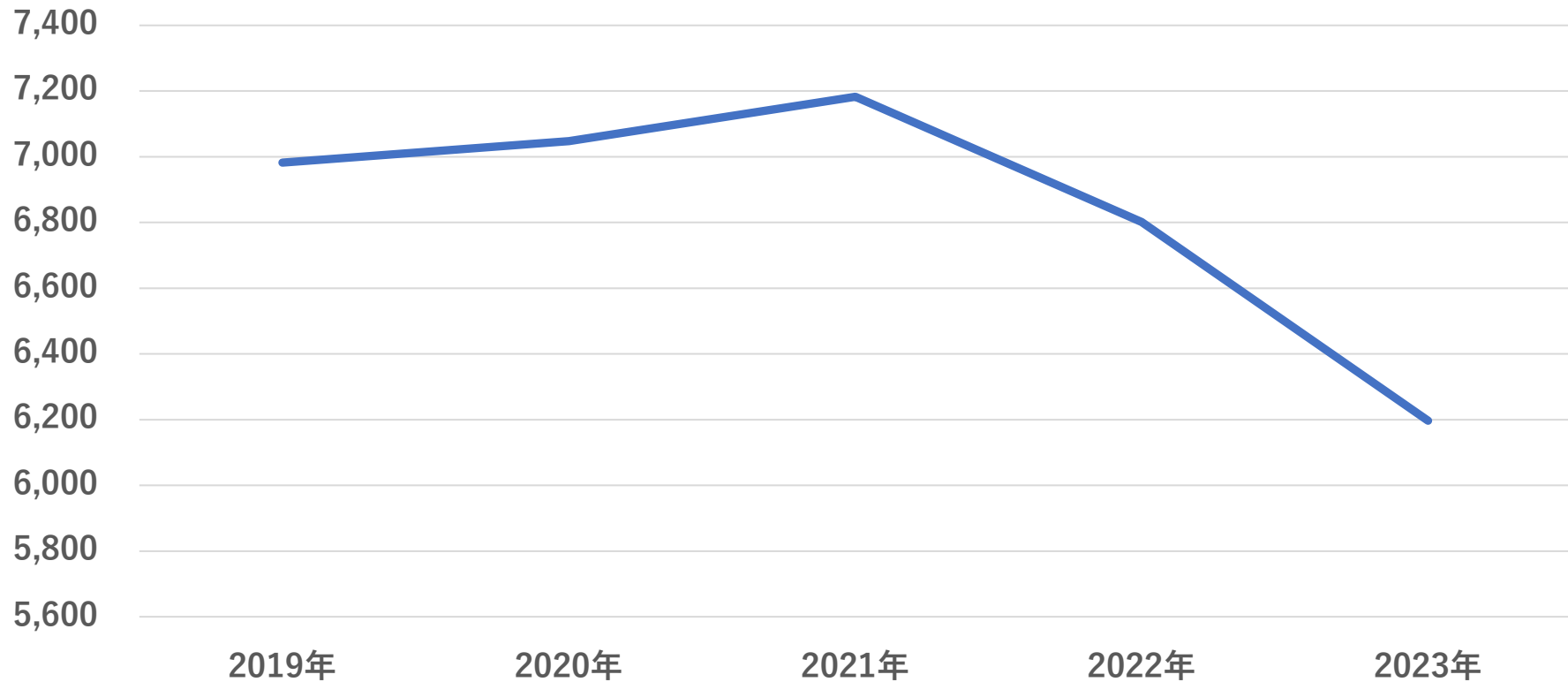
※出展：日本介護福祉士養成施設協会調査による回答校の集計値2023.9



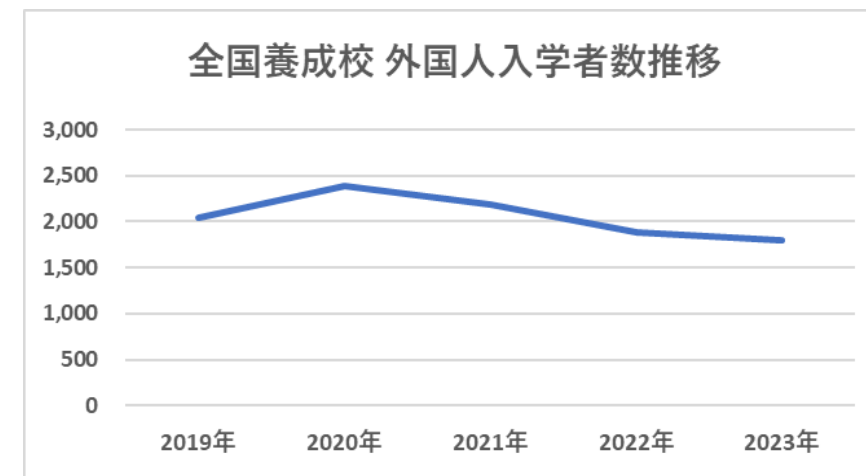
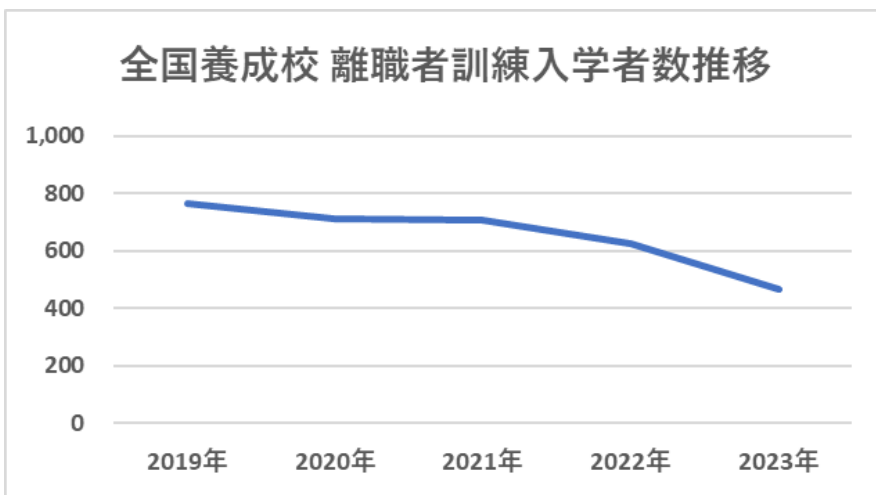
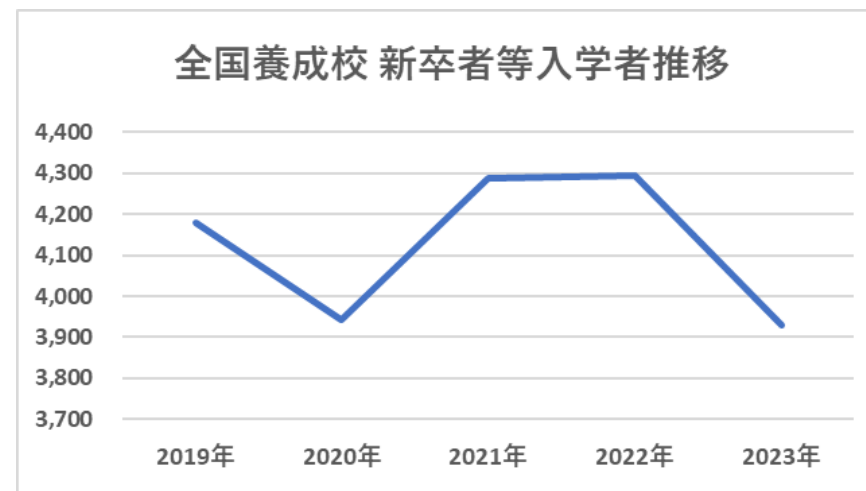
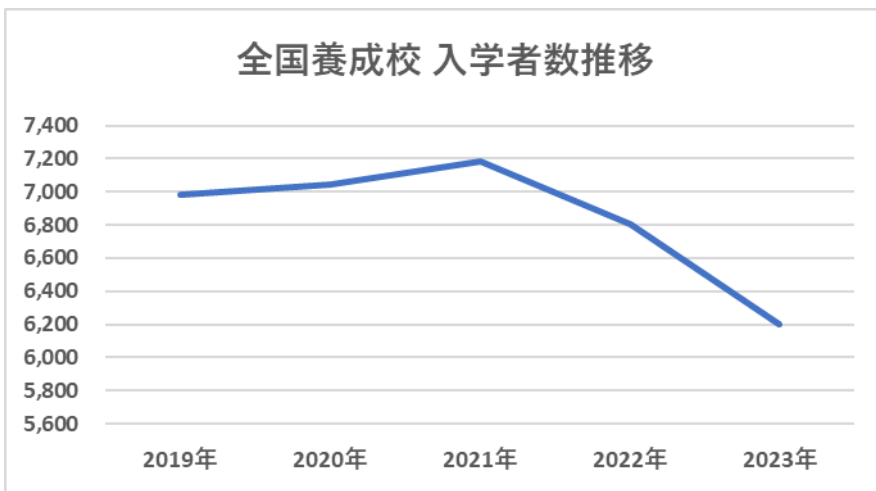
2. 現状認識

2-① 介護福祉士養成施設入学者数推移

全国養成校 入学者数推移



2 - ① 介護福祉士養成施設入学者数推移詳細



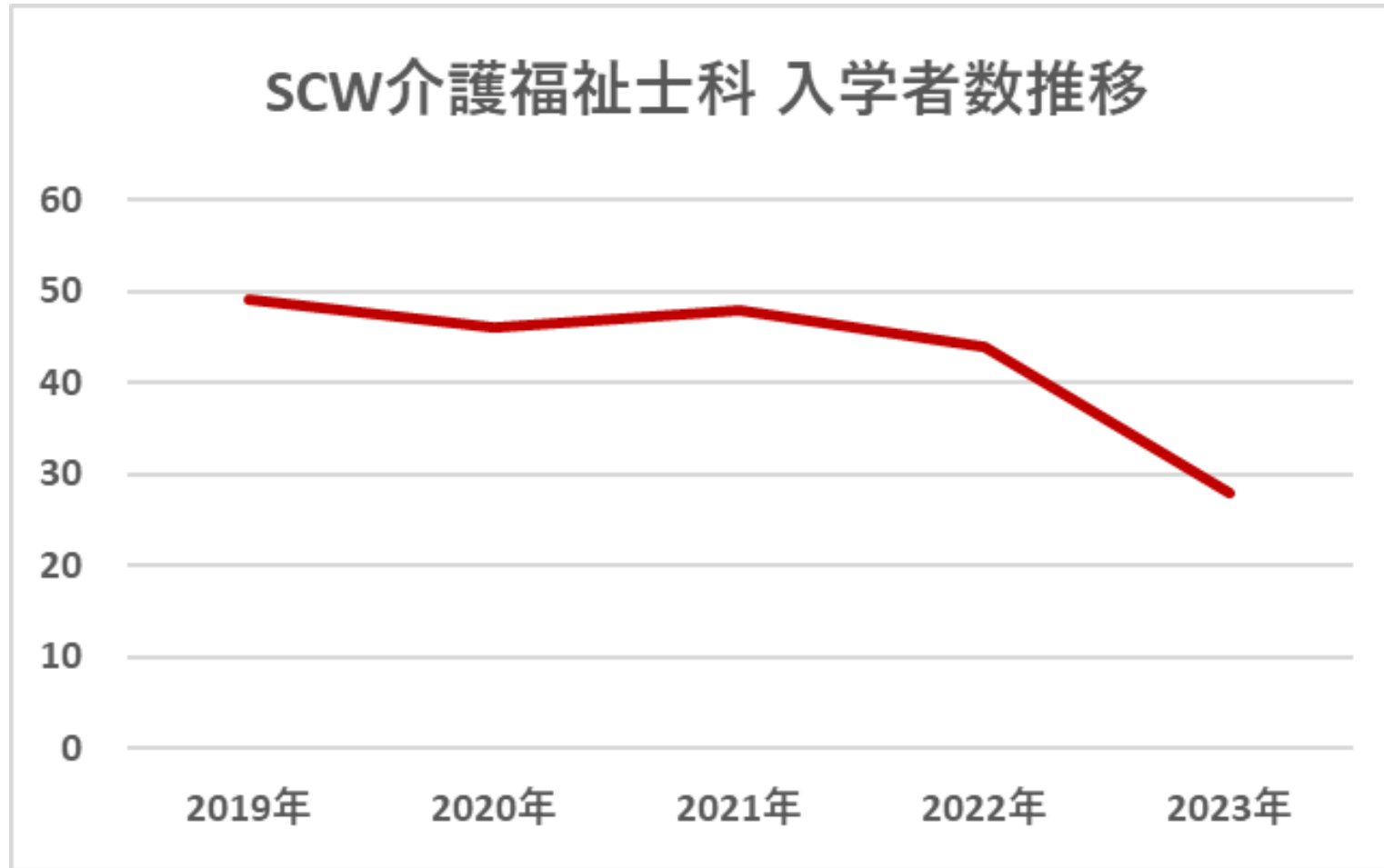
2 - ①介護福祉士養成施設入学者数傾向

1. 2022年度より下落基調になっている。
2. 2022年度は、離職者訓練入学者数、外国人入学者数が減少している。
3. 2023年度は、特に新卒者等入学者が大幅に減少している。

※2023年度入学生数は、入学者定員の51.3%、入学者における外国人入学者の比率は29.1%。



2-②SCW介護福祉士科入学者数推移

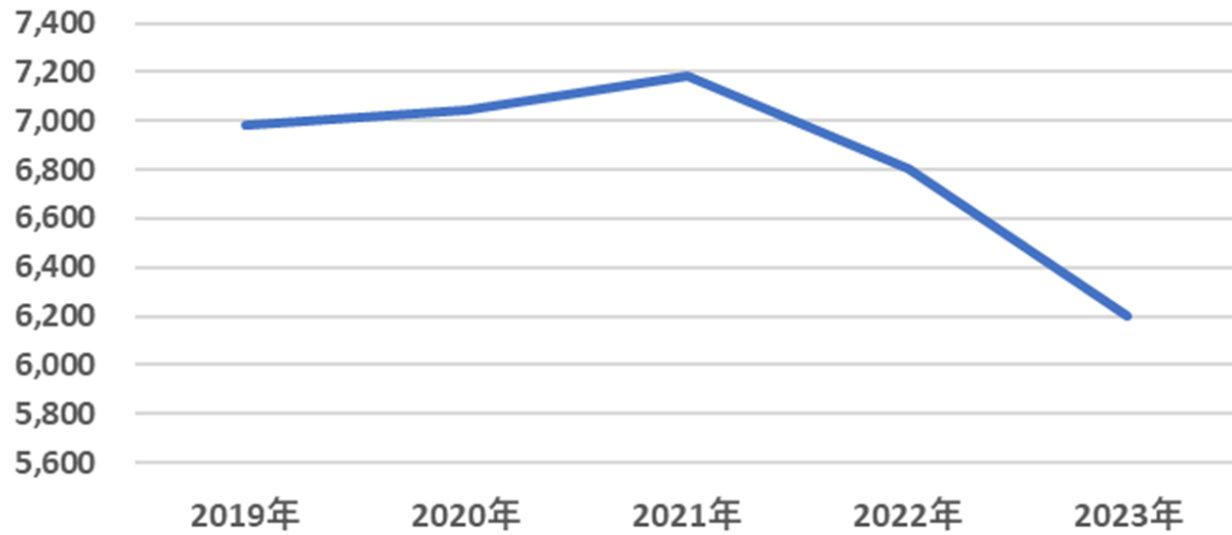


※埼玉福祉保育医療製菓調理専門学校を略してSCWと記載しています。

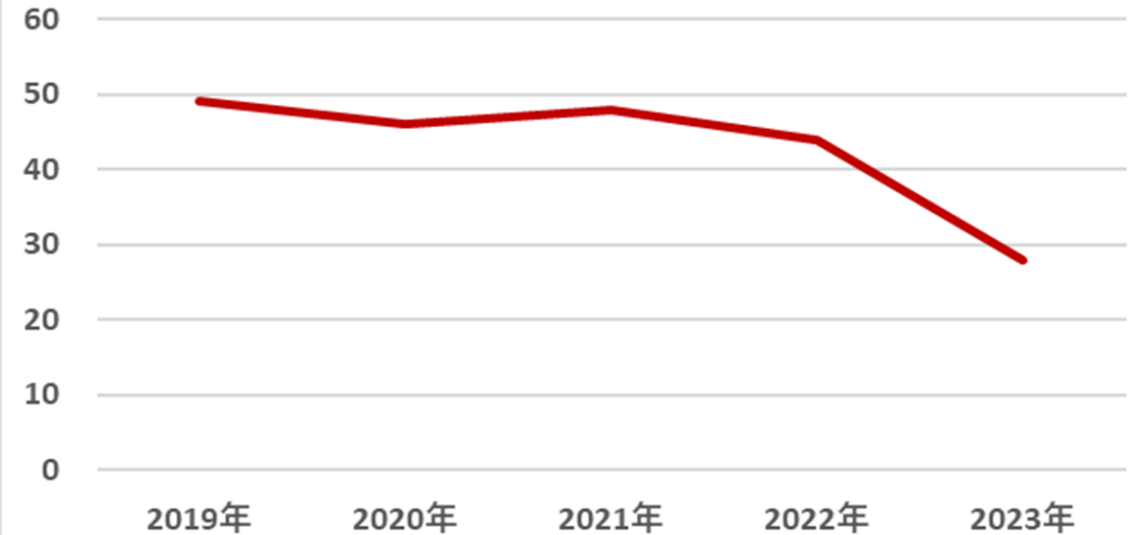


2 - ②SCW介護福祉士科入学者数推移

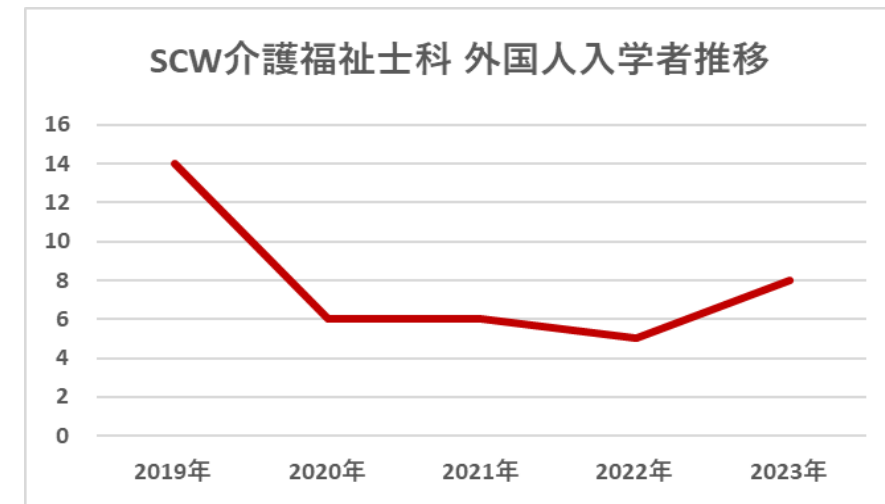
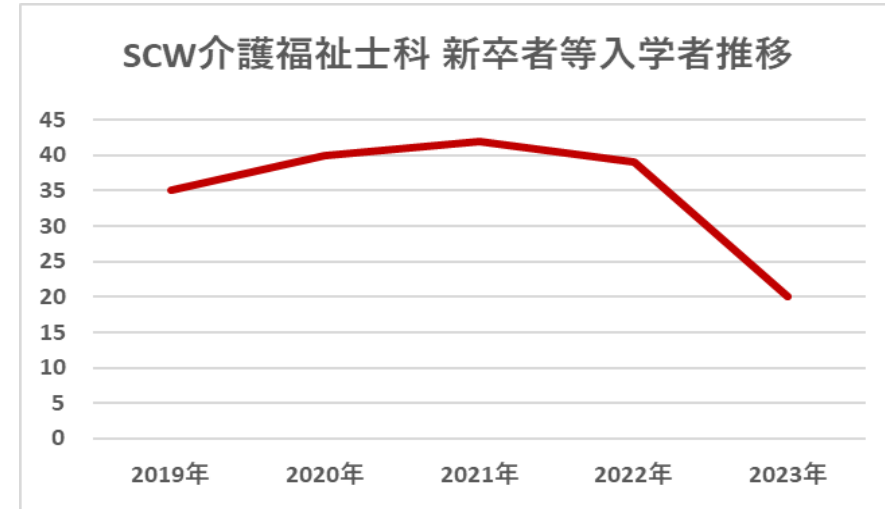
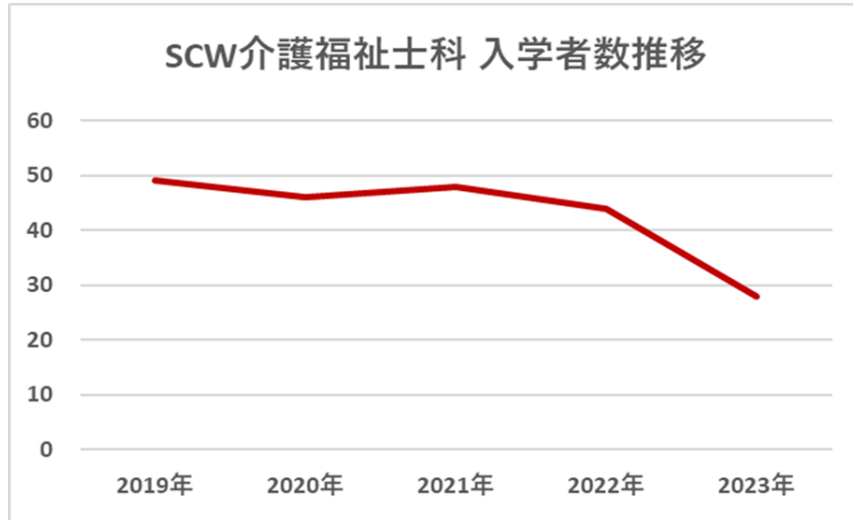
全国養成校 入学者数推移



SCW介護福祉士科 入学者数推移



2—②SCW介護福祉士科入学者数推移



2 - ②SCW介護福祉士科入学者数推移

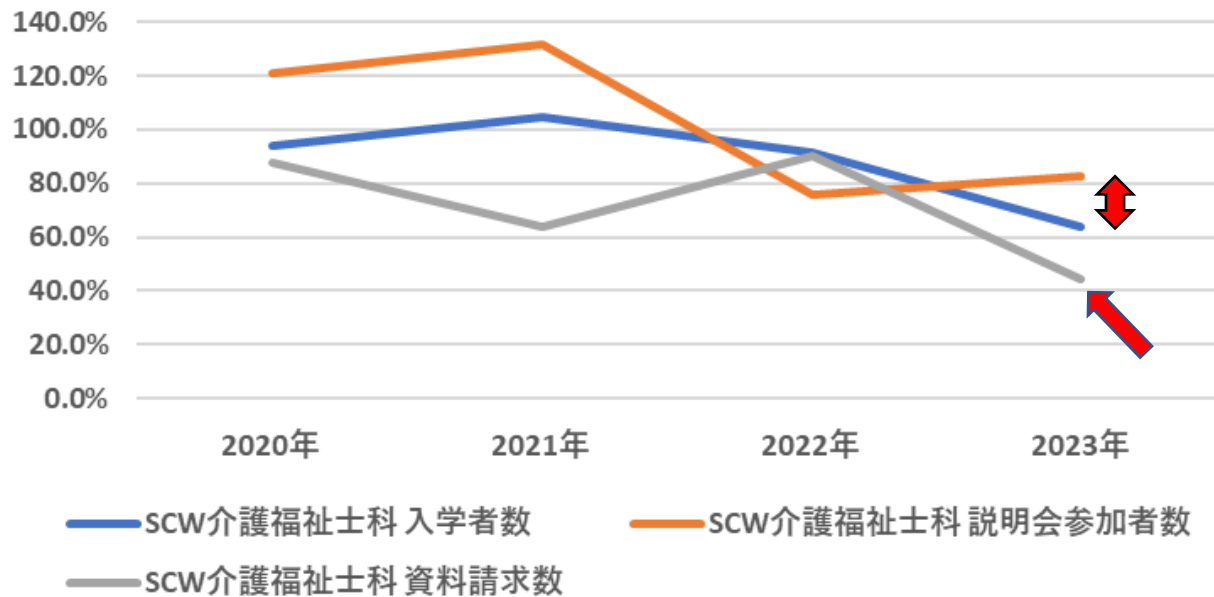
1. 2022年度より下落基調になっている。
2. 2023年度は、特に新卒者等入学者が大幅に減少している。
3. 2023年度は、外国人入学者が増加している。

※2023年度入学生数は、入学者定員の70.0%(全国51.3%)、入学者における外国人入学者の比率は28.6%(全国29.1%)。

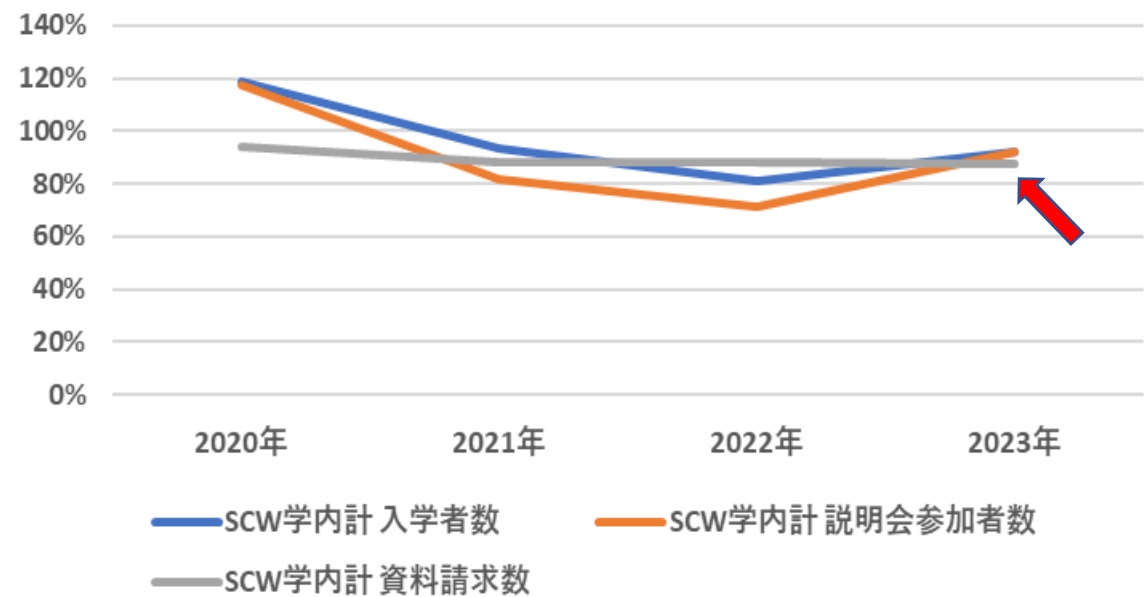


3 - ③ SCW入学者数減少の課題と対策

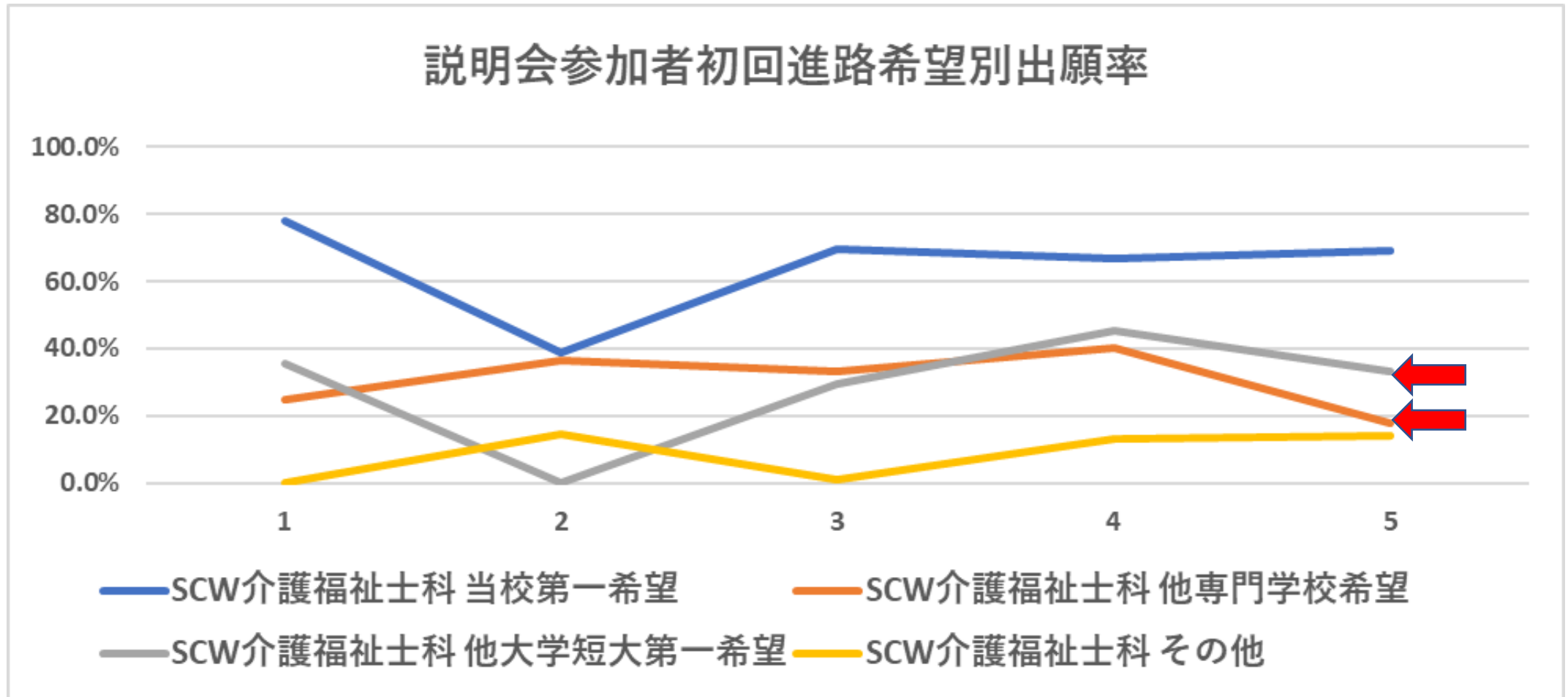
【scw介護福祉士科】項目別前年比推移



【scw学内学科計】項目別前年比推移



3 - ③SCW入学者数減少の課題と対策



3 – ③SCW入学者数減少の課題と対策

課題

1. 資料請求数減

介護福祉士の職種希望者減

2. 学校説明会参加者減

学校・学科の強み、ツールの再評価

3. 出願率（数）減

職種（分野）、学校、学科の強み伝えられず



3 - ③SCW入学者数減少の課題と対策 対策

1. 資料請求数確保

介護福祉士の仕事、学びを同窓会、在校生等にSNS広報

2. 学校説明会参加者増

ここでしか体験できない学びづくり、HP、SNS対策

3. 出願率（数）増

学校説明会内容改革、**高校生の理解**、**学生プレス強化**



4. 具体策：出願率（数）増

4-① 高校生の理解



高校現場の進路選択時期の理解と変化






高校生の理解「生活者の顔」 「進学者の顔」



4. 具体策

4-② 入学希望者の接点の重要性

- ・ オープンキャンパス（OC）や学校説明会に参加する来校者の期待や好感度の現状

-  共感できる在校生や先生がいた。
-  在校生が学校に誇りを持っている。
-  在校生が誰も無言でなく素敵でこんな先輩達になりたいと思えた。



4 ー③学生プレス of 組織化

•学生プレス (PRESS)

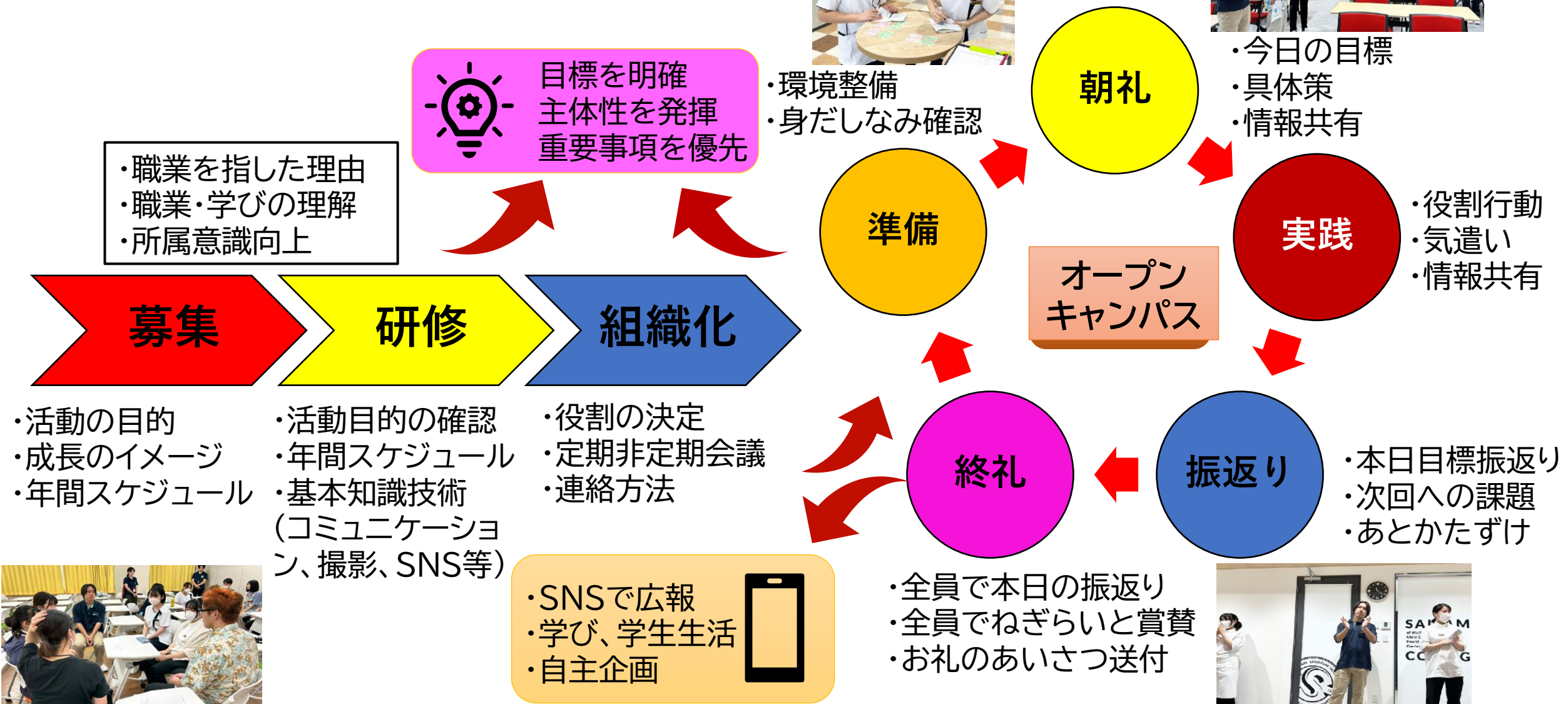
学生目線 with 学校生活、学び、職業を報道する人材

- 入学前教育 (職業理解、適性の発見) の共同運営者
- 進路選択者に寄り添う人材
- 将来の職業像につながる学生像を体現

➔進路選択者が安心できる存在



4-③学生プレス



4. まとめ

学校広報の考え方【重要ポイント】

1. 学校・学科の強みをつくる。

Only1Number1、人材育成

2. 広報計画をつくり実行する。

目標、人材育成、ツール（各種資料、HP、SNS等）

3. 入学希望者を理解する。

新卒（Z世代）・既卒・外国人、情報収集



4. まとめ

学校広報の考え方 【資格、職種系学科】

決めたことは最後までやり抜く！

全ての関係者に熱意、情熱をもって接する！

